



## 【 子供たちの登校を見守ってくださる方々 】

○ 今日から、**秋の交通安全運動**が始まりました。各場所に桃太郎旗を立ててあったり、警察の方もパトロールカーで巡回しておられたりします。今朝、私が通勤するとき、私の地元の小学校の子供たちも地域の方に見守られながら登校していました。

○ そして、井波地区に入ると、見守り隊の方々が各横断歩道等に立っておられました。場所によっては、3人の方が立っておられ、子供の登校を見守ってくださっていました。

○ 学校に着いて、私はいつも通り、校庭に立って挨拶運動をしていました。そして、文化センター側を見ると、見守り隊の方が立って挨拶や横断の指導をしておられました。この方は、**毎日、雨が降っても風が吹い**



**ても**立っておられ、子供たちを見守っておられます。そして、たまに登校しづらい子供がいると、一緒に歩いて来てくださいます。大変ありがたいことです。また、「子供たちの挨拶がよくなってきましたよ。」「〇〇君たちが低学年の子供を助けてあげていましたよ。」など、情報をいただいています。以前、この情報を得て、お昼の放送で紹介したときがあります。子供たちにはよい刺激がありました。他の場所でも同じように、子供たちを見守っていただいている多くの方々がおられるのだと思うと、ありがたい気持ちでいっぱいになります。

○ 交通安全運動の期間には、**父母と教師の会の会の役員、校外対策委員会の方々**にも、朝、子供たちを見守っていただいています。大門川方面の横断歩道でも、子供たちは安心して登校できます。お仕事の前のお忙しいところ、ありがとうございます。



○ 昨年度の9月、井波地域で不審者情報があり、約1週間警戒態勢をとっていました。地域の方の見守りは、**不審者の抑止力**にもなります。地域の方々の力は大きいです。